

定時社員総会議事録

1. 開催日時 令和8年6月14日 11時45分

1. 開催場所 吹上ホール メインホール

1. 総社員数 617人

1. 総社員の議決権数 617個

1. 出席した社員数 316名
(うち委任状出席の社員数 284名)

1. この社員の議決権数 316個
(うち委任状出席の社員の議決権 284個)

1. 出席した理事、代表理事、監事、

代表理事	村瀬文康
理事	大岡治恵
理事	櫻井隆晃
理事	濱嶋裕一
理事	犬飼晃見
理事	國友晴洋
理事	小林瑞穂
理事	坂下亜希子
理事	佐藤堯俊
理事	鈴木勝
理事	出口正裕
理事	東俣淳子
理事	萩野未沙
理事	諸岡雅美
理事	山本裕泰
監事	斎藤珠美
監事	横井紀久子

総会の審議に先立ち、伊藤梓を議長に、深川主将を副議長に選任した。

また、議事録署名者として、土屋美智子及び松川智美の2名を選出した。

議長の伊藤梓は、開会する旨を宣し、議案の審議に入った。

第1号議案 令和7年度事業報告に関する件

代表理事の村瀬文康が令和7年度事業報告を詳細に行った。

議長は、議案の賛否を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決した。

第2号議案 令和7年度収支決算報告に関する件

理事の大岡治恵は令和7年度の貸借対照表、正味財産増減計算書、事業費及び管理費内訳書等の内容を詳細に説明した。また、監事より斎藤珠美、横井紀久子は計算書類が適法に作成されている旨報告を行った。

議長は、議案の賛否を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決した。

第3号議案 定款変更に関する件

代表理事の村瀬文康が定款変更に関する説明を詳細に行った。

出席者より、日本言語聴覚士会との連携に伴い、会費は1本化されていくのか、他の都道府県との情報も共有化されるのかについて質問があった。理事の村瀬文康より、現状、都道府県ごとに会費が違うので今後検討がなされていくこと、データベースの共有についても今後の検討課題であると回答があった。また、別の参加者からデータ共有に伴うセキュリティーについて質問があった。理事の村瀬文康より愛知県言語聴覚士のセキュリティーは高い水準で確保できているが、他の都道府県ではそうでないところもあると考えられるので、今後こちらも検討が必要と考えていると回答があった。

議長は、議案の賛否を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決した。

報告事項1 令和8年度事業案に関する件

理事の村瀬文康が令和8年度事業計画案を詳細に説明し、報告した。

出席者より、失語症支援事業の利用者の感想を聞きたいと質問があった。理事の諸岡雅美から必要不可欠な支援など感謝の声が届いていると回答があった。また、同じ質問者から愛知県言語聴覚士連盟に対してどのような認識を持っているのか質問があった。理事の村瀬文康から職能団体として愛知県言語聴覚士連盟との連携は大切だと考えていると回答があった。また、別の質問者より、学生の頃からキャリア形成の一貫として人材派遣のシステム等の知識も必要だと考えているが、愛知県言語聴覚士会としてはどの様に考えているか質問があった。理事の村瀬文康からあまり取り組めていない分野ではあるが、大切だと考えているので、今後の参考にしたいと回答があった。

報告事項2 令和8年度収支予算案に関する件

担当理事の大岡治恵が、令和8年度収支予算案を詳細に説明し、報告した。

報告事項3 令和9年度総会学術集会開催の件

担当理事の山本裕泰は、令和9年度総会学術集会開催の件について詳細に説明し、報告した。

以上をもって社員総会の議案全部の審議を終了したので、議長は13時00分に閉会を
宣し散会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名者は次に記名押
印する。

令和8年度6月14日

一般社団法人 愛知県言語聴覚士会

議 長

伊藤 梓

議事録署名者

土屋 美智子

議事録署名者

松川 智美